



関係各位

2062
福健第1738号

平成23年10月24日

沖縄県福祉保健部
部長 宮里 達也
(公印省略)

平成23年度「第1回周産期医療関係者研修会」の開催について (案内)

平素より 本県の母子保健事業の推進にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、県立南部医療センター・こども医療センター及び新生児看護研究会協力のもと、弁護士 増子 孝徳 先生をお招きし、下記のとおり第1回周産期医療関係者研修会の開催を予定しております。

つきましては、多くの皆様にご参加いただき、本県の周産期保健医療が更に推進されることを期待しております。

ご多忙のこととは存じますが、貴管下職員及び学生、並びに関係者へ本研修会の周知方お願い申し上げます。また、各病院におかれましては、産科及び小児科関係部署へ同案内を供覧くださいますようお願い申し上げます。

なお、資料の準備などもございますので、出席にあたっては別添「参加者名簿」を平成23年11月18日(金)までにFAXにてご提出ください。

記

1. 日時 平成23年11月25日(金) 19:00~21:00
2. 場所 県立南部医療センター・こども医療センター 2階講堂
3. 演題 「胎児・新生児の人権を守る 一周産期医療関係者への期待一」
4. 講師 のぞみ法律事務所(栃木県) 弁護士 増子 孝徳 先生

※会費及び駐車料金は無料です(駐車券を会場までお持ちください)。

問い合わせ先
福祉保健部健康増進課
母子保健班 奥村
電話 (098) 866-2209
FAX (098) 866-2289

(送付先)

各県立病院

県青少年・児童家庭課

各保健所

市町村母子保健主管課

沖縄赤十字病院

那覇市立病院

琉球大学医学部附属病院

沖縄県産婦人科医会

沖縄県小児科医会

沖縄県助産師会

沖縄県臨床心理士会

沖縄県精神保健福祉士協会

沖縄県立看護大学

名城大学

各看護学校

周産期保健医療協議会委員

平成23年度 第1回周産期医療関係者研修会実施要領

1 目 的

診療体制の整備された分娩環境、未熟児への対応など周産期医療サービスの需要増に対応するため、地域において妊娠、出産から新生児に至る高度専門的な医療を効果的に提供する体制を整備することが求められている。

こうしたことから、医師、助産師、看護師及び准看護師等が、周産期医療に必要な専門的、基礎的知識を学ぶことにより、周産期医療の一層の向上を図ることを目的とする。

2 受講対象

周産期医療に関わる小児科・産婦人科医師、看護師など
その他周産期医療に関心をお持ちの方

3 開催日時

平成23年11月25日（金） 19:00～21:00

4 開催場所

県立南部医療センター・こども医療センター 2階講堂

住所：南風原町字新川118-1

電話：（098）888-0123

5 内容及び講師

演題：「胎児・新生児の人権を守る 一周産期医療関係者への期待―」

のぞみ法律事務所（栃木県）

弁護士 増子 孝徳 先生

【送信先】
福祉保健部健康増進課
母子保健班：奥村
FAX(098)866-2289

所 属：

送信者名：

電話番号：

平成23年度 第1回周産期医療関係者研修会参加者名簿

	所 属	氏 名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

※事前に申し込みをされなくても研修会への参加は可能ですが、資料の準備などもございますので、平成23年11月18日(金)までにFAXにて出席者名簿をご提出ください。

演題：「胎児・新生児の人権を守る — 周産期医療関係者への期待 —」

講師：のぞみ法律事務所（栃木県）
弁護士 増子孝徳 先生

日時：平成23年11月25日（金）
19：00～21：00

場所：県立南部医療センター・
こども医療センター 2階講堂

※会費及び駐車料金は無料です（駐
車券を会場までお持ちください）。



増子孝徳（ましかたかのり）
弁護士法人のぞみ法律事務所

・弁護士（栃木県弁護士会）
一橋大学法学部卒業。
平成9年弁護士登録。
平成19年日本弁護士連合会人権擁護
委員会医療部会長，平成21年同人権
擁護委員会副委員長，現在に至る。
日本小児科学会倫理委員会委員。
子ども療養支援協会監事。
法務省人権擁護委員。
マニエ株式会社取締役。
共同執筆『医療における子どもの人権』
（明石書店，2007年）



主催：沖縄県健康増進課

共催：沖縄新生児看護研究会